

9月20日～26日は動物愛護週間
動物愛護フェスティバル in ちば
「いのちある動物たちと共に生きること」をテーマに、動物の愛護や正しい飼い方について楽しく学び、関心と理解を深めるイベントを開催します。ぜひ、ご参加ください。

日時 9月13日(日)12:15～16:30
会場 市役所1階
内容 ステージイベント＝動物のお医者さん体験、介助犬PR犬・警察犬・JAHAセラピー犬によるデモンストレーション、いまにしのりこ今西乃子さんトークショー、地域猫セミナー、長寿動物表彰式、愛犬・愛猫写真コンクール表彰式、動物慰霊祭
ブースイベント＝動物のお医者さん体験、動物の飼い方相談、地域猫相談、クイズラリー、写真コンクール優秀作品展、動物〇×クイズ
当日はクラウンすみちゃんが遊びに来ます。



今西乃子さん

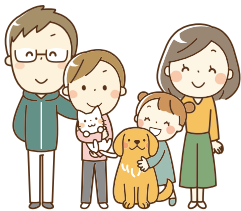


動物のお医者さん体験

問動物愛護フェスティバルinちばイベント事務局（動物保護指導センター内）☎258-7817 FAX258-7818

ペットも守ろう！ペットの防災対策

災害時、大切な家族の一員であるペットを守れるのは飼い主です。いつか起こる災害に備え、日ごろからできる防災について考えましょう。



災害が起こる前の準備

- ・誰がペットを避難させるか決めておく
- ・緊急時のペットの預け先を決めておく
- ・ペットと避難するための防災グッズの準備
- ・ペットへのマイクロチップ（犬の場合、鑑札と狂犬病予防注射済票）の装着
- ・基本的なしつけの習得（無駄吠えしない、ケージを嫌がらない、決められた場所で排泄する、犬の場合は号令に従う）
- ・各種ワクチン（犬は狂犬病予防注射）の接種、ノミ・ダニの駆除

ペットのための備蓄品

- ・療法食や薬（治療中のペット）
- ・キャリーバッグやケージ
- ・トイレ用品（ペットシート、処理用具、トイレ砂など）
- ・飼い主の連絡先、ペットの写真
- ・餌と水（少なくとも5日以上）
- ・予備の首輪・ハーネス、リード（伸びないもの）
- ・食器
- ・ワクチン接種状況、既往歴などの情報



災害が起こったら

まずは自分の安全を確保したうえで、ペットを守る行動をしましょう。

避難所では

動物が苦手な方やアレルギーのある方など、さまざまな人が集まり共同生活をします。そのため、原則として、ペットの飼育場所は人の居住スペースと分けられます。避難所ごとのルールに従い、周囲の人に配慮しましょう。

問生活衛生課 ☎245-5586 FAX245-5556

新たな地震被害想定調査結果と防災・減災対策の方針説明会

9年ぶりに実施した地震被害想定調査の結果と、その結果を踏まえた防災・減災対策の方針などの説明会を開催します。

日時 ①10月4日(日)・②14日(水)・③29日(木)、④11月7日(土)。いずれも14:00～15:00
会場 ①市役所、②美浜保健福祉センター、③若葉保健福祉センター、④花見川保健福祉センター
定員 ①②130人、③90人、④100人
申込方法 ①9月25日(金)・②30日(水)・③10月15日(木)・④23日(金)までに、[千葉市 地震被害想定説明会](#) から電子申請で。必要事項(17面)を明記して、FAXも可。

説明会に参加できない場合は、市政出前講座の利用をご検討ください。市の職員が集会・会合などに出向き、説明会と同様の説明をします。

詳しくは、[千葉市 市政出前講座](#)
問危機管理課 ☎245-5151 FAX245-5597

地域の防災力を高めよう！ 防災ライセンス講座

地域の防災活動で重要な役割を担う防災リーダーを育成する、防災ライセンス講座を開催します。詳しくは、[千葉市 防災ライセンス講座](#)

日時 ①11月12日(木)、②12月20日(日)。いずれも10:30～15:40
会場 ①蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館、②市役所
内容 市の防災対策、気象と災害、男女共同参画の視点や要配慮者の視点を取り入れた防災対策
定員 ①200人、②110人（多数の場合は初めての方を優先）
備考 ①託児あり（園1歳6カ月以上の就学前児 園先着4人）
申込方法 10月2日(金)必着。電子申請で。[E](#)bosaitaisaku.POCR@city.chiba.lg.jp・FAX・はがきも可（必要事項(17面)（日程は第2希望まで）のほか、自主防災組織・避難所運営委員会・町内自治会名（所属している方）、①で託児希望の方は子どもの氏名・年齢を明記）。郵送先＝〒260-8722千葉市役所防災対策課

問防災対策課 ☎245-5113 FAX245-5597

令和8年8月千葉豪雨に関する情報は

2面へ